



「地域の活力を支える担い手として」会長 L. 林 俊男

防府ライオンズクラブは、クラブ結成以来受け継いだ、社会奉仕の精神に基づき本年も、スポーツ少年団へのメダル授与、中学校女子バレーボール大会、車椅子・F I Dバスケットボール大会の主催、市内の心身障がい者施設の園生一四九名を招待した交歓会の開催、昨今のマスコミ報道に取り上げられる過酷な扱いを受けた子供達に、安心・安全で明るく豊かな環境を与える、無くてはならない拠り所である海北園の園生への散髪奉仕、防府天満宮御神幸祭での裸坊奉仕、防府市役所交差点他での毎月二回立哨など地域に根ざしたクラブアクティビィを行なってきました。

昨今の少子高齢化・人口減少は、地域の活力の源である諸活動を支える担い手の減少にもなります。私ども防府ライオンズクラブが、地域の活力を支える担い手の一員として「社会奉仕の精神」に基づき「伝統を引継ぎWe Serve」でクラブアクティビィを行うことで、微力ながら地域の活性化に貢献できれば幸いです。最後に、一年間クラブ活動を支えて頂いたクラブ役員の方々と共に、クラブ行事に多大なご協力を頂いたクラブ会員の方々に心より感謝申し上げます。



東風高根ライブコンサート



東風平高根 NewYearチャリティコンサート



社会福祉協議会へチャリティコンサート収益金の一部を寄贈



矛盾だらけの世の中で 農業はどうなるか？

L. 田中敏靖

昨年の会報で「農業はNO業か？」と農業の高齢化と政治の矛盾を嘆きましたが、この問題はますます深刻化してきました。

今の私の農業の一部を紹介しますと、田が4反と畑が8畝程度の道楽経営農家です。昨年は市長選挙があったので、手抜きで田植えをした為植え翌日が大雨で植えた苗が半分くらい浮いてしまい、収穫は半分。褒められた農家ではない。でも、今年も2反くらいは植える予定。目標15俵！

農地法の改正で、今年の6月頃から農家の新規就農条件で、下限面積要件が1アールとかになるようです。

ここで、いよいよ私の出る番が来たと思います。なぜなら2年前から農機具を無償で貸す制度を創設しようと中古の農機具を集めております。いまトラクターが2台、田植機が3台、コンバインが2台、草刈り機が3台と少しずつ揃ってきました。

今後道具道楽で終わらないよう、体力の続く限り無農薬無肥料の無脳農業に取り組んでいきます。いつまで続くかご期待下さい。

事もなく平穏な人生を送られている人より一風変わった人生を歩む私は馬鹿馬鹿！！

73名で上下関係がとても厳しい時代で明年テーマ副になり、午前11時参集殿で会場作り、例会後にはすべての後片付け、最後には机を雑巾がけし毎回14時に会社に帰るのが当たり前で現在では考えられない時代でした。

先日、父親のアルバムを整理していたら防府ライオンズクラブ10周年記念大会、防府市公会堂で式典が催された写真が出て来た。当クラブは国際協会300W-4地区-Aであった事を知り驚き調べてみると、国内では多くクラブ結成され302W-4地区-Eに変わり1976年に336-D-5R-3Zになり2018年減少し3Z-2Z、入会時73名から現在34名で会員増強しないと当クラブが合併せざる負えないことを心配しております。

昭和、平成、令和3代、32年在籍させて頂いています。私として60周年記念大会まで健康に注意し頑張りますのでご迷惑をおかけしますがよろしくお願い致します。



桜と環境保全

L. 神田義満

平成31年2月25日に防府ライオンズクラブと防府中央ライオンズクラブによるアクティビティとして、今年は防府市立牟礼南小学校の中央花壇に、仙台シダレと八重ベニシダレの2本の桜の木を寄贈しました。

原田校長を中心に両クラブの会長と幹事で桜の木の根元に土をかぶせ、皆で記念写真を撮りました。

昨年、防府市立牟礼南小学校のプールに田中敏靖さんと二人でEM活性液を入れ、半年たって見に行くと汚れていた水がきれいに澄んでいました。そして驚いたことに、丸々と太った鴨が5羽いました。先生にその事をお話すると、先週は20



私とクラブの歴史

L. 清水禮伸

私は昭和62年10月にL市川（27代会長）L福島（26代会長）に「私たち兩名は君の父親にスポンサーで防府ライオンズクラブに入会したので是非君も我々が紹介するから入会するよう」と強く要望され入会した次第ですが、当時会員

羽位飛んできたとの事でした。前は飛んできたことがなかったのにナーという事でしたが、私の経験及び感覚で、これはEMのお蔭だと思いますよと言いました。

保健福祉環境保全委員長として、EMによる環境保全をしようと呼びかけをしている私ですが、実際にやってみてプールを通じて、小動物にとっても環境が良くなっているのが良く分かりました。

来年はライオンズクラブが寄贈した桜も綺麗に咲き、プールには鴨と共に小さな生き物が棲む、更に良い環境の牟礼南小学校が見られるだろうと思います。



ドライアイ

L. 渡邊 弘信

まず、白色包装の目薬を注れ、そのまま目を閉じて約一分間、次に、五分空けて緑色包装の目薬を注れ、これまた、約一分間目をつぶって、ようやく一回目の目薬タイム終了。この手順を一日4回、朝、昼、晩、就寝前、と規則正しく?! 医者の指示通りにやっていますが、煩わしい事この上ない。

昨年春、白内障の手術をしてから、ドライアイになり、その治療としてのことだ。

そこで、約十分間近く、目薬を入れる時間が必要となります。

その時間帯の中で、仮に盲目になったらどういふ事か、興味本位に実際に体験を始めた処、日常的に無意識にやっている動作、行動が、如何に難しいか、改めて良く解った次第です。

物が見えないことが、どんなに辛いことか、私たちは、実感的、体感的には想像の外であると思われれます。座頭市(映画)の剣さばきが、映画の中とは言え、良く出来ていると、今更ながら感心し、又、辻井 信行のピアノ演奏を聞いている

と、とても、盲目の青年とは思われません。

しかしながら、こうしたほんの少しの天才人を除けば、日常生活の中で苦勞をしている、沢山の身障者と、介護支援者がおられるのではないかと、痛切に感じるところです。

我々のクラブ、アクティビティ“愛とふれあいの集い”を末永く続けましょう。



ライオンズクラブ

L. 笠原 高六郎

平成最後の日4月30日明日から令和、スッキリ晴れやかな心で迎えようと、マイルームの机の上、中や本棚床に積み上げられた書籍類、絵画袋物等々、不要書類不要物の整理整頓破棄に意気揚々として挑みました。まず机からと右二段目の引き出しからと取り掛かったところ、下の方から懐かしい写真集が出て来ました。

2000年(平成12年)7月18日防府ライオンズクラブ入会式以降のもので、バッジを付けてくれているのが大村会長、傍で見守っているのが神田スポンサー、マイクを握って様子を見ているのが会員委員長の久保さんです。神田さん髪黒々としてします。皆さん若い(私も)。

前の月6月初めの頃だったか、ある居酒屋で神田さんと二人で楽しく飲んでいました。神田さんポツリと、もうそろそろ良いのではないかと。いや～まだまだですよ。こんな会話をしていたが、次の日ファックスで送られてきたのが、新会員推薦書(入会申込書)でした。年貢の納め時と決心し入会、この7月でライオンズクラブライフは満19年を迎えます。

この間例会は休まない、アクティビティには一生懸命参加する、そして一番に楽しむ、をモットーにクラブライフを送ってきました。良い素敵な仲間達(先輩には失礼)も沢山出来ました。キャ

ビネットへの参加も何年も経験できました。最初が平成11年度松浦チーフゾーンチアパーソンの幹事として益田キャビネットへ、ここで神楽に出会い嵌ってしまいました。次に平成27年度榎野委員長のもと4～7リジョン担当青少年健全育成委員会委員として松江キャビネットへ、平成29年度は青少年健全育成委員会副委員長として浜田キャビネットへ、島根が続き神楽は健在です。現在30年度は光キャビネットで青少年健全育成委員会委員長を務めさせて頂いております。

キャビネットにおいては大きな経験をさせて頂きました。多くの人との出会いがありました。クラブのこと、キャビネットのこと、青少年健全育成委員会事業について、沢山話し合いました。本当にライオンズクラブに感謝です。

次々と出てくる防府ライオンズクラブ活動の写真を眺めながらこんなことを思いながらの整理整頓破棄大掃除は進まない。令和へ持ち越しです。



労働力の変化

L. 田内 信浩

現在、少子高齢化により労働人口が減少し人材確保が社会問題となっており、人手不足のため事業縮小や倒産が急増している。本来このような状況であれば、売り手市場で仕事や職を求める人が優位な立場のはずだが、実際はどうだろうか？

地方においても外国人労働者（名目は技能実習生だが実際は労働力）が増えており、外国人を多く採用したために日本人の居心地が悪い場になったり、賃金の安い外国人の方が重宝がられているという話も聞く。

また、設備改善やAI（人工知能）等の導入により、人手による作業を機械的手段に置き換え、省力化がはかられている場面を目にすることも増えてきた。今後、進化したAIが人間の代わりに

仕事をして、失われる職種が多数出てくるのではないかという予想もされている。

近い将来、就職のため面接に行くと、外国人求職者と一緒にAIロボットに面談される日が来るかもしれない。



火急のお知らせ 『風疹について』

L. 手山 知行

風疹は風疹ウイルスによって発症する感染症です。この感染症は普通の人が罹ってもあまり重篤な症状は呈さず、全身の紅斑状発疹と軽度の発熱が特徴的です。何故、今この感染症が問題となっているのでしょうか。一番重要なことは、妊娠初期にこの風疹ウイルスの抗体のない妊婦さんが風疹に罹ると赤ちゃんにかなりの頻度で奇形を発症することです。それでは他のウイルス感染症はどうでしょうか、他のものは風疹ウイルスより侵襲性が強く、もし妊娠初期に感作されれば流産を起こし、奇形をもった赤ちゃんを産むことさえできないのです。が逆にとらえれば奇形児を産まなくて済むという乱暴な言い方になりますが、とにかく、風疹だけは奇形と相関するエビデンスがある故、妊娠初期に罹ってはいけません。

風疹はここ数年前より東京などの都市部で、流行しています。不幸なことに風疹に罹ってしまった妊婦さんも少なからずおられます。全国的には平成25年1万人を超す風疹の届け出があり、去年今年も1000～2000人とやや多めの届け出があります。山口県では平成25年に32人届け出があり、平成26年から平成29年までは届け出がなかったのですが去年25人、今年はすでに13人の届け出があります。

このため国は東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて日本における風疹と麻疹の感染拡大防止策を打ち出しました。所謂“5期接種”

と言って男性で誕生日が1962年（昭和37年）4月2日から1979年（昭和54年）4月1日までで、無料で風疹・麻疹の抗体検査が実施でき、抗体のない人、または十分量がない人はこれまた、無料で風疹・麻疹（MR）ワクチン接種ができるという制度です。ちなみに現在は1歳から2歳の赤ちゃんに2度MRワクチンを2回に分けて（1期接種、2期接種）実施しています。なぜこのようなことを国が打ち出したかという、まず第一にこの世代の男性は極めて風疹・麻疹の抗体を有する者が少ないということ、そして第二に現在風疹は数多くの国で流行しています（日本であれば感冒みたいに）それが来年オリンピック・パラリンピックで相当の国家、地域の接触があると東京を中心に日本の国を中心にパンデミックな風疹・麻疹の流行が考えられるためです。

また各自治体（山口県でも）は上記の5期接種対象者以外で、①妊娠を希望する女性（妊娠中の女性は除外）②上記①のまたは妊娠中の女性の配偶者③風疹の抗体検査、風疹ワクチンの接種の既往のない方は無料で風疹抗体検査が可能です。それで風疹・麻疹の抗体が不十分な場合ワクチンを使用することになりますが、現在防府市ではワクチン料金の助成を行っております。

少子化と騒がれるこの時世、何とか健やかに子供が生まれてきてほしいものです。



【安倍総理と桜を見る会】 に行って！

L. 藤原由美子

いつもこの季節になると重くのしかかってくる出来事があります。

それは会報にのせる「お題」と文章。

多くの知識の引き出しと表現する文章と言語能力、悲しいかな私には備わっていない苦手なことのひとつです。

それでも今年も何とか題を決めて乏しい文章力で乗り切ろうと決めました。

まずこの会は望んでも出席できないと言う事です。

安倍総理の後援会、事務所、そのような経緯を通してでないと出席は出来ないそうで、今回お誘いがあったのでチャンスとばかりに出席を決めました。

時は4月12日、13日東京は桜をほぼ散って葉桜になりつつあり、代わりに八重さくらが満開状態、12日前夜祭、13日が新宿御苑にて総理と記念撮影等がありましたが、なにぶん勝手が分からず戸惑う事が多々ありました。

12日ホテルニュー大谷で前夜祭、会場は1000人以上可能な会場で参加人数は850人ぐらいだったそうですが、ものものしい総理のSPが印象的でした。

この前夜祭は事前に食事はサンドイッチぐらいしか食べられないからと聞いていたので、その前に築地で軽く新鮮な握りを食べようと言う事で握りをけっこう食べたので料理は結構出ましたがお腹は満腹状態。

総理との記念写真を撮ろうと並ぶこと1時間、写真を撮り握手してその間30秒アッという間もなく終了、まあこんなものでしょうね。

翌日はニュー大谷にて7時集合、バス17台にて出発、新宿御苑は一般客は10時30分まで入場禁止で私たちのバスはついた順から記念撮影、撮影が終わればあとは自由行動で中をブラブラしつつ、テントの前でたくさん並んでいる人垣。これは何？あとから分かったのですが、無料で記念に持ち帰るお菓子、和菓子、タケノコご飯等をもたらすための人垣でした。

それで皆さん袋を入り口でもらっていたらしいのですが、私たちはバスで来た為手に入らず、中には袋を2つ持ちびっしりと詰め込んでいる人がたくさんいました。「ああ～惜しいことをした」次回は・・・

そうして安倍総理のあいさつが始まり冒頭総理の1句。

平成を 名残惜しむか 八重桜

なかなか時期的に的を得た1句でした。

適当な時間になったので新宿御苑を後にしましたが感想としてはもう少し予定なり内容が分かれば又一味違う経験が出来たのではないかと感じました。

次回はまた・・・。



右田ヶ岳

L. 梁川 康成

今回の大型連休は4月29日、30日の雨の日を除き、8日間の内7日、右田ヶ岳に登る。

コースは①天徳寺コース、②塚原コース・直登コース、③塔之岡コース、④勝坂尾根コース、の4つがある。

最近、専ら直登コースを好んで登っている。塚原口から登り始めて20分で直登分岐の標識がある。直進すると山頂に登る塚原コースだ。左に折れると直登コースだ。10分位、谷に下り、そこから山頂までの急勾配を一気に30分で登る。真冬でも全身から、汗が噴き出る位ハードなコースだ。大汗をかく。息が切れる。それでも登る。黙々と登る。暑い、苦しい、そんなとき、さあっと吹く風の心地よさ。汗をかいていない人には味わえません。

この度の連休は毎回、朝8時に登山口をスタート、木漏れ日の中、鶯が鳴き、淡い赤紫色のヤマツツジや、真っ白なドウダンツツジが咲き誇る中、枯れ葉を踏みしめて歩く登山道は最高だ。

山頂の真下に咲いている可憐な春蘭に会いに行くのも、この時期の楽しみの一つだ。

5月4日、山仲間3人と、鳥根県境に位置する1000メートル峰の筋ヶ岳・弟見山を縦走する。

筋ヶ岳登山口を10時にスタート、11時に筋ヶ岳山頂到着。1時間半縦走して弟見山に12時30分到着。こしあぶらの山菜を採り、テンプラにして、缶ビールで乾杯！最高！

14時には、来た道を引き返して17時に登山口に戻る。久しぶりに、山道を6時間近く縦走した。

右田ヶ岳登山を始めたきっかけは、55歳の時に腰痛に悩まされていた時に、今の山仲間の一人から大分県の三俣山登山に誘われる。登山をすれば治ると言われて。

同年代の4人で1997年8月2日の朝8時半、長者原→スガモリ越→三俣山→雨ヶ池→長者原下山13時半。所要時間5時間。三俣山頂から雨ヶ池、下山中に右膝を痛める。

その年の10月に熊本の国見岳、1998年12月に大分の由布岳、1999年2月の久住のアイゼンを履いての初めての雪山登山でも登りは良いが下りで右膝の痛みに難儀する。

日頃の歩いてない結果だと深く反省する。楽しく登山をしたい思いから右田ヶ岳登山に挑戦する。1999年3月6日に友人と二人で初めて登頂する。

2002年9月19日に1000回達成。3年半かかる。

2019年に5月6日現在929回。20年2ヶ月かかる。

来年の5月22日の誕生日までには、1000回を是非とも達成したい。

山歩きは健康への近道です。そして生きがいそのものです。



昨今の働き方改革と 人不足

L. 黒川 裕希

昨今、働き方改革が声高に叫ばれており、労働時間の管理や短縮が社会的な問題となっています。

実際に、私の業務的にも、10年前の顧問弁護士への相談事のトップが売掛金の回収であったのに対し、先ほどおこなわれた全国的な調査では圧倒的なトップが人事・労務問題となっており、私の実感も同様です。

使用者として、労働時間を客観的に把握することの重要性はいうまでもありませんが、他方で、残業時間を減らす努力をすることによって、手取り収入が減り、生活が成り立たないという事例も散見されますので、働き方改革を進めるにあたっては、労使でよく話し合うことが肝要だと思います。

他方、山口県内も人不足が顕著です。その解決と日本の後進国支援の一環として技能実習生に注目が集まっています。

私も、関係している管理団体の関係で、去年は、数回、ベトナムを訪問し、実際に技能実習生の面接風景や授業風景を視察しました。

同行した80代の男性は、集団就職世代の目と同じ、ぎらぎらした目という印象をもったと感想を述べていました。

技能実習制度は、いろいろ問題点があることは否定できませんが、失踪等は、生身の人間ですから、一定数は防ぎようがないと感じています。日本人の青年が100人いれば、突然連絡が取れなくなって退職となっているケースが1、2人はいると同じではないでしょうか。

肝要なのは、当たり前のことですが、人としての尊厳をもって、適正な待遇で処遇し、実務をしながら勉強をさせることだと思います。

いずれにしても、日本も近い将来、外国人人材はなくてはならない存在になると思います。

今後も、外国人人材問題は、興味を持って取り組んでいきたいと思っています。

以上



娘の卒業式で思うこと

L. 嶋谷 慎二

仕事柄、3月4月は忙しく子供の学校行事にはあまり出た記憶がありません。

長女が中学卒業を迎え、たまには行ってあげたらと妻にも言われ、卒業式に行ってみました。

子供も私と同じ中学校で、この校舎が出来て30数年前初めて入ったのが自分達でした。

あの頃はまだ、校内暴力という言葉が残っていた時代で1つ上の先輩がとても怖く感じていました。それと同時に先生方も個性が強く今では考えられない先生もたくさんいました。

殴る、蹴るなんて当たり前、酷いときは周りに音が聞こえない様、放送室でボコボコに殴られた事もありました。常に竹刀や木の棒を持っていた先生もいましたから。

今思うと先生方も必死だったんだなと思います。が、当時は恨みしかありませんでした。(笑)

それに比べ今の先生方は口調もやさしく、フレンドリーで生徒一人ひとりと記念写真撮ったりと自分達の頃とは全然違いました。自分達の頃は卒業式にはパトカーが各校1台は来ていわゆる御礼参りに備えていました。

この歳になり教室に入ると思っていたより小さな机、いきがって煙草吸っていたベランダ、麻雀の事しか考えてなかった中学校生活、毎日煙草をふかし、麻雀している我が子を母親はどういう心境で見ていたのかと思うと・・・。

防府ライオンズに入会して見識ある諸先輩とお話しして自分の無知を恥じるばかりです。今になり若い時に勉強しとけばと思うのですが、自分が勉強しなかったので子供には勉強しろとは言えません。誰かと違って真面目に育ててくれただけでも良しとしますか。



ヴィミナツィウム遺跡での邂逅

L. 綾目 義一

「私にはすぎた妻があり、誇れる二人の子供を授かり、一人は医者になった。そして、将来は考古学者になってくれる可能性のある二人の孫も得た。その上、永年の夢であった、この地ヴィミナツィウムに眠る古代ローマ遺跡を常時公開できる施設や研究施設も創ることが出来た。これ以上の栄耀栄華望むべくもない」と目を潤ませながら語るは、セルビア文化副大臣を勤め、現在はベオグラードから東へ82Kmに位置するヴィミナツィウム遺跡公園の所長で考古学者のコラッチさん。その、肺腑をえぐる言葉に深い感銘を受けました。同行の日本セルビア協会・長井会長も通訳しながら感極まり涙していました。お二人は20数年来の交友関係にあります。当初この地を訪れたときに聞かされた、あまりにも遠大なこの計画への驚きと不安。ところがその夢を成し遂げようとしている現実を目にして、驚嘆と畏敬の感情が押さえきれなく涙の通訳となったのでしょうか。



フレスコ壁画『マドンナ』(右)と下僕(左)写真で説明するコラッチ所長

また、こんな逸話も聞きました。副大臣就任に伴い、黒塗りのアウディを与えられたのに使い慣れた自転車で役所へ通われたので、職員に変な顔をされたそうです。所長の理念を想像するならむべなるかなと納得できました。

このヴィミナツィウム遺跡は、紀元1~6世紀に建設された軍隊の駐屯地と市民が暮らす都市で、そのうえ、貨幣を鑄造する権利が与えられるくらい地位の高い都市だったそうです。また、遺跡近くで発掘された数多くの墓からは、当時の裕福な様子が想像でき、それを象徴している一箇所をご案内頂きました。墓下の入り口から壁に取り付けられた手摺りのみを頼りに、明かり一つ無い真っ暗闇の地下坂道を下っていくと、所長の照らすスマホの微光の先に浮かび上がるフレスコ画の最高傑作と言われる、コラッチ所長の呼ぶところの『我がマドンナ』の王女像と下僕の壁画が出迎えてくれました。まさに千古幽玄の世界です。それにしても、発掘はまだ3%程度だそうです。早く発掘してくれと地中から訴え続けている遺跡がどれほどあるのでしょうか。再び地下トンネルから地上に戻ると、あたり一面広大な農地と遠くに望見できる露天掘りの石炭。それを利用して発電をしている巨大な火力発電所、そしてその側で発掘作業がされている情景を目のあたりにしたとき、約1,500余年の時空を超えて、古代ローマ人が現代の我々に何かを問いかけているが如く感じました。人智を越えた問いかけなのか未だその答えはできません。



遺跡を覆う巨大なテント構造常設館。『マドンナ』この遺跡地下に眠っていました

この度の旅でも色々の方との貴重な出会いがありましたが、特にコラッチ所長の様相は記憶に残るものでした。辞去の挨拶に、こんなにも代えがたい充足感とすがすがしさを感じた事はありませんでした。日本人の平均寿命からして、私の旅の回数には限りがあります。物見遊山の旅ではもったいない。コラッチさんのような方との邂逅が得られる旅をしたいものです。



コラッチ所長（中央）に古代ローマ人が食べたであろう食事をご馳走になりました私は奨めます。是非コラッチさんがガイドして下さる「ヴィミナツィウム遺跡」の見学を。

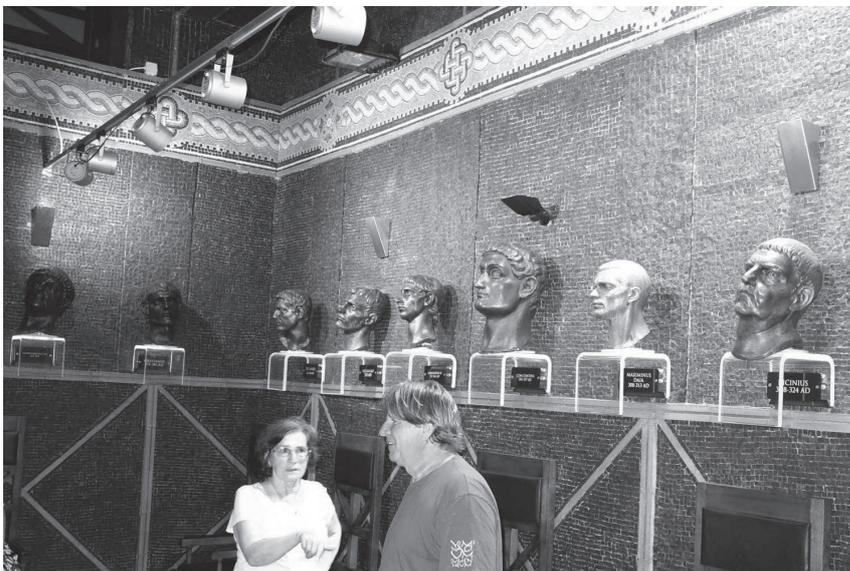


円形劇場



ヴィミナツィウム遺跡 模型

発掘現場に隣接するコストラツツ火力発電所



古代ローマ時代、18人皇帝が現在セルビアの地で生まれました
資料展示館にコンスタンチヌス大帝（右から3番目）を始め、そ像が展示されています



ボランティア活動への参加

L. 阿部 勝 正

平素から当会において、様々なボランティア活動に携わっておりますが、以前から、私がわずかばかりの労力を提供し、お手伝いをさせていただいております「佐波川水源森づくり」についてご紹介いたします。

現在では、名称も「佐波川流域大平山ふれあいの森づくり～みんなで守ろう佐波川の自然環境を」に変更されておりますが、この奉仕活動は、平成15年から今日まで17年間にわたり続けられております。私が参加した時が10年前だと記憶いたしておりますが、当時は、現在の山口市徳地町船路にある「国立山口徳地青少年自然の家」の北側に位置する「太原湖」を望む傾斜面に、水源涵養を目的として、苗木の植栽を行うための下草刈りをはじめとして、土壌のひ開墾（地ごしらえ）を行って行っておりました。現在の大平山山麓の市民農園付近に移動したのが平成25年からで、自然に触れあって楽しく森づくりをしてもらおうと、防府市職員を中心に現在まで続けております。

今回は、早朝に降った雪が残る中、下草狩り、地ごしらえ、植樹（クヌギ80本）などの奉仕活動などの作業を、ボランティア、関係者など約140人の参加で行いました。途中では、富海「琴音の滝」ボランティアによるお餅つきなどもあり、また作業終了後には、市役所職員ボランティアによる、炊き込みご飯、豚汁と疲れた体に英気を養うべきお御馳走を、大変おいしく戴きました。

帰りには、シイタケの菌打ち作業なども行うなど、とても実り多い一日となりました。

この作業を通じて、いろいろなボランティア仲間との交流も増え、ご協力いただいております山口県森林企画課並びに森林組合の方々の指導による様々な体験もとても参考になり、毎年、3月、6月及び11月の年3回の作業をとっても楽しみに

している今日この頃です。



★平成から令和へ

L. 長 崎 幸 一

防府ライオンズクラブに入会して、6年間があっという間に過ぎようとしています。平成が終わり新元号「令和」がスタートする大きな節目の年になる今期、林会長の下'18-'19年度の幹事を拝命し、大変貴重な体験をさせていただきました。

5R3Zから5R2Zへと今年度より防府市の2クラブと山口市の3クラブが一緒になりまして、5R2Zとして新たなスタートの年になりました。ゾーンの合同行事はもちろん、諮問委員会も山口と防府でお互いに移動をしなければならないなどいろいろと大変なこともありました。新しいゾーンメンバーとの出会いなど・・どちらかといえは楽しく活動をさせていただきました。役目も残り僅かな日数となりましたが、林会長を支え防府ライオンズクラブのお役に立つように最後まで勤めさせていただきます。

我が防府ライオンズクラブにはすばらしい先輩方がいらっしゃり、ライオンズメンバーとして、人生の先輩として、また経営者の先輩として多くのことを学ばせていただいています。感謝！





さくら

L. 宮川 千明



僕らはきっと待っている 君と会える日々を・・・森山直太朗のさくら独唱の歌い出しです

写真に写っている桜は平成21年豪雨災害に遭った真尾地区の方が災害の記憶を忘れてはいけない、後世に災害があったことを伝えていく目的で【やすらぎの杜】として桜を植樹されました。

その場所へ防府、中央両クラブで桜の苗木を植樹しました。4年の月日がたち今年はきれいに花を付ける事ができました。

今年は災害より10年の区切りの年です、もう当時の情景を忠実に思い出すことはできないかもしれませんが想像を超えた景色がそこにあったことだけが強く記憶の中にあります。

真尾に生まれて生活し60年がすぎています。今自分にできる事、しなくてはいけない事を10年という区切りで考えていかなければなりません。

今なら言えるだろうか 偽りのない言葉
輝ける未来を願う 本当の言葉・・・

いつまでも平穏な日々を桜がみまもってくれる事願っています。



気がついたら入会してもう4年

L. 小野 貴也

防府ライオンズクラブに入会させて頂き、早や4年が過ぎようとしています。

毎年同じ件で原稿を書き始めているのですが、原稿を考える度に「もう一年が経ったんだなあ・・・」と感じるようになってきました。

例会・部会・理事会と月4回ほど大凡決まった活動日があり、1年間では他の活動を合わせると50日以上はライオンズクラブの活動日があると考えると、思った以上に自分の生活にクラブ活動が占めている時間が多くなってきたんだなあと感じます。

ライオンズクラブの活動も、「出来ることを自分のできる範囲で頑張る」をモットーに活動して例会もほぼ100%出席し、部会も毎回遅刻しながらそこそこの出席を果たせています。

そのような折、他の会でもお役を頂いたりと忙しくなりそうな時に次年度は会計という大きな役を頂いております。

次年度は「いつもよりちょっと頑張る」をモットーに会長を盛り立てられる様、一年間活動して行きたいと思っております。

また1年間宜しくお願い致します。





見たり・聞いたり・体験したりの変な話 コントに纏めた 3題

L. 山 根 健

○エレベーターの中で

ライオン誌日本語版事務所へ毎月出張の折は、経済的に安ホテルと決め込んでいましたが、たまには高級ホテルに宿泊と意気込み、新宿のとあるホテルを予約し、チェックイン・カードキーを受取り1階ロビーでエレベーターを待っていた。

その時1人の男性が来た。印象的に嫌なタイプの人で先方も以心伝心で違和感だったと思う。

私は9階、相手は3階の釦を押した。エレベーターは3階に止まると同時に男は「ブーッ」と一発屁を放って出て行った「この野郎」と思ったのも束の間、入違いにとても綺麗なアメリカ人らしい二人連れの若い婦人が乗って来た、行先は12階。

問題はこれからです。3階で降りた男の放った屁の悪臭が充満し、美人2人が顔をしかめて私が犯人と言う眼差しで見つめられ、嫌な雰囲気です。9階までの時間が異常に長く感じた。

それで済めばそれっきりですが、翌朝朝食会場でバツタリ彼女達に出会い、席も近く再度気不味いムードが漂った。

多少でも英会話出来れば弁解も出来、笑顔でユーモアも語り合えたでしょうが、こんな惨めな遭遇は二度と受けたくない心境でした。

○くも膜下症ならぬ熊落下症

原発事故で土地も仕事も失った新婚夫婦、知人の紹介で北海道の林業作業に就職し転居した。

森林伐採・枝落し作業に奮闘していた。

或る日の事、作業が比較的に住居に近い山林現場と言う事で気を許し共に朝寝坊、奥方は昼食弁当を軽トラで届にいった帰路、便意を催し人に見られない様、藪に入り尻を丸め座った矢先、ガサ

ガサと音が聞こえ隙間から熊が出没、昔の諺で熊に出合ったら「死んだ振りをしろ」と全く遊び言葉で今頃は「熊の目を見逃さず少しずつ後ずさりする」と言われるが定かではない。

話を戻すと若奥方は慌てて傍の大木に無我夢中で登った。熊も後を追って登って来たが突然頭から落ち「ドスン」と切株に当たり虫の息で間もなく死亡した。

携帯電話の知らせで駆付けた森林保安官、奥さん良く助かりました、頑張ったですね、と…

熊は森で自分より強いものはいない、獲物はもう一息と真上を見上げたたん、黒い中に赤く大口を開けた恐ろしい化け物がいて、突然「ザー」と毒液が目と鼻に振りかかり、息も絶々恐れをなして真逆さまに墜落、頭を強く打って、くも膜下症だったか？いやいや熊落下症でしょう。

と笑って、事態の終止符をうったそうな！…

※ガバナー同期会332-A元ガバの話題を収集、場面を面白くする為、時代背景はフィクションでしょう。しかし、この事態はノンフィクションだそうです。

○釣った魚に餌はやらない…餌を要求される。

無二の友人が釣りの趣味が高じ漁船を購入し、永年漁師顔負け日常だったが、依る加齢に勝てず、息子から海に出る事を禁止された。

元々ネオンの海が好きだったが、専らこの海に趣向変換したが、ネオンの海域漁は難しく、なかなか竜宮城の乙姫さんに手が届かない。撒き餌も随分支出がかさむ、海老で鯛釣りとは行かず坊主日が続くが面白く楽しい。

或る夜、ネオン海のパチンコ屋で図らずも釣り上げた、と言うより手掴みした怪魚は結構楽しませいい気分でも私にも紹介したが、私は納得いかず首を捻った。

その内餌を、あの手この手で要求し始め、手も切れず、案の定とんでもない羽目に陥り込んだ。

後日何とか解決はしたが、喉元過ぎれば熱さを忘れ、なかなか懲りない。

※2リジョン1ゾーンの獅子友が言うには「酒と女は程々が一番」どちらも「ニゴウ」まで、を善とする。と諭された事を思い出す。



小さな思いやりがみんなをハッピーに

L. 藤吉鉄雄

おせっかいって、面倒見がいい、思いやりがある、気配りができると、同義語でしょう。人に優しくしたいという気持ちの表れですから、とっていいことだと思います。おいしい物を分け合えば、みんながハッピーな気持ちになれると思うんです。普段から「気」を大切にしている、特に最初の気づかいを大切にします、だからおせっかいをする時は思った瞬間に動きます。そして迷ったときはやめます、スーパーのレジで待っている間に小銭を用意する、そんな行動は人に対する無意識の気遣いが生まれてきます。そうした思いやりもおせっかいの一つだと思うんです。そしておせっかいはやらないよりやったほうが断然いいと思います。おせっかいをすることで相手のことを、気にかけているよ、考えているよと伝えることができるからです。思いやりの気持ちが伝われば、相手も優しい気持ちになって、誰かにおせっかいするかもしれないでしょう、そうやっていい循環をつくって周りをハッピーな空気で満たしたいんです。

おせっかいとは、見返りを求めず損得勘定をしない思いやりのこと、お互いさまの気持ちが、人と人をつなぎ絆を育むきっかけとなる、素晴らしいものです、おせっかいは学問ではありませんから、人から学ぶしかありません。子供は親のすることを見てまねをします。普段からおせっかいな生活をしていけば伝わるはず、ぜひ、おせっかい

を実践してほしいと思います。



令和への夜明け

L. 中村隆

今日、五月一日は令和元年始まりの記念すべき日であり、新天皇陛下の御即位の日である。

今、一連の御即位の儀式をテレビで観ながら、この文章を書いている。

今回の改元は「令和」の発表以来、禅譲というせいか全国でお祝いムードで満ちていた一ヶ月であったと思う。

防府においても、例年の天満宮石段の花文字も「平成」から「令和」へと変わり、改元をお祝いした。また、全国では改元越しの鐘等の多くの行事があったようであり、ここ数日の間、様々に報道されていた。さながら年末の年越の如くである。

新元号の発表の折、安倍首相の談話によると「人々が美しく心を寄せ合うなか文化が生まれ育つ」との意味を込めたと説明があった。

そんな事を思いながら、若干の興奮のなかでの元号越しの中、防府でも改元の鐘を期待しつつ外に出てみたが静かな夜であった。

私は「美しく文化溢れる」新たな夜明けの時代鐘の音を心で聴きながら眠りに就いた。



新会員紹介



加藤 陽子

2018. 7. 5 入会

生年月日 昭和27年11月19日
事業所 ラウンジあっぷる
所在地 天神1-4-1
プライベートゾーン808 2F
趣味 読書
スポンサー L.清 起 卓 夫



池田 充利

2018. 8. 2 入会

生年月日 昭和47年5月27日
事業所 山口銀行三田支店
所在地 三田尻1丁目15-19
趣味 ゴルフ
スポンサー L.小野 貴也

「料理をする」ということ

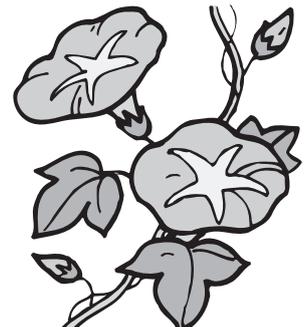
先日、ラジオを聞いていましたら、料理家の土井善晴さんが出ておられて、とても興味深いお話をされていました。

「太古の昔、人間（人と呼ばれる前？）は狩りをし、けものと同じように生のまま食べていた。しかし知恵がつくに従って焼いたり煮たり、ゆでる、蒸すなどの調理法を身につけてきた。けれど最近ではレトルトや惣菜などの普及で、家庭で料理をする事があまりなくなってきているのではないか。それでは太古の時代と同じだ。確かに、それらの技術も向上して味なども良くなって来ているが、家族の為に料理をするという意識が失われて来ているのではないだろうか。母親の味や料理方法が伝わらないのではないか。料理とは愛情の伝承である。」

私も忙しさに追われて、手抜き料理を作ったりしますが、このお話を聞いて、改めて料理に手を掛けるという事がどういう事なのかを考えさせられました。

これから料理をする時、このお話が思い出されて、愛情をたっぷり（？）入れた美味しいお料理が出来上がるかもしれません。

母は今年九十三歳、元気で長生きしてもらう為にも料理作りを頑張ろうと思います。



平成から令和への 一年間の思い出アルバム



第3回諮問委員会 名幹事ゼツタイの安定感



第54回愛とふれあいの集い 皆の笑顔、仕掛け人はおそらくあの方かと



愛情防府フリーマーケット 儲かりまっか



忘年例会 一人カメラ目線



防府合同新春例会にて 穏やかな空気流れています



忘年例会にて ほろ酔い以上？



防府合同新春例会にて 真剣お仕事中



家族例会にて ガンガン焼き お殿様方、自分で焼いてくださいな



合同植樹



スマホ教室例会にて タブレットにもあそばれて



東風平 高根 NewYearチャリティコンサート

2018年～2019年度

会長スローガン「伝統を引き継ぎウィ・サーブ」

- 7月 市民一斉清掃 17名参加
交通安全キャンペーン6名参加
防府市青少年市民会議団体会費
防府市文化協会団体会費
防府市体育協会賛助会会費
幸せますフェスタ協賛金
第258回 海北園散髪奉仕
交通立哨 19名
- 8月 平成30年度高校生「ダメ。ゼッタイ。」体験セミナー 2名参加
献血推進イベント 7名参加
第259回海北園散髪奉仕
- 9月 ガバナー公式訪問&合同例会
防府市交通安全運動 交通安全キャンペーン 8名参加
第260回海北園散髪奉仕
交通立哨 20名
- 10月 防府合同ACT 第14回もったいないキャンペーン
愛情防府フリーマーケット出店 献血登録呼びかけ
チャーターナイト記念例会
第54回愛とふれあいの集い 開催
防府市スポーツ少年団交歓大会 優勝メダル贈呈
薬物乱用ダメ。ゼッタイ。教室 講師派遣 1名
薬物乱用防止教育認定講師養成講座 講師資格獲得 3名
世界平和ポスターコンテストスポンサー 選考会開催 参加賞進呈
防府天神祭 裸坊奉仕協力金
第261回海北園散髪奉仕
LCIF会員1人あたり20ドル献金
交通立哨 14名
- 11月 防府天神祭 裸坊奉仕
山口県献血・環境保全研修会開催 5名参加
島根県献血・環境保全研修会 1名参加
平成30年度覚醒剤乱用防止運動山口大会 出席3名
防府・防府中央・防府レオクラブ合同親睦ボーリング大会開催
336-D地区平和ポスター選定委員会 出席1名
第19回防府LC杯争奪FIDバスケットボール大会主催
第262回海北園散髪奉仕
交通立哨 17名
- 12月 第27回防府LC杯中学校女子招待バレーボール大会
5R2Z合同ACT山口大学「共育の丘」にて保全活動 3名参加
336複合地区「GMT・FWT合同会員増強セミナー」 1名出席
山口県肢体不自由児父母の会へ愛の絵はがき協力金
会員満足度向上アワード受賞
第263回海北園散髪奉仕
交通立哨 9名
- 1月 「小さな親切運動」賛助会会費
336-D地区「GMT・FWT合同会員増強セミナー」2名出席
平和ポスターコンテスト表彰式 優秀賞授与
第264回海北園散髪奉仕
MJF1000ドル献金 1名
交通立哨 11名
- 2月 防府市小・中学校特別支援学級・防府総合支援学校
「卒業生を送る会」記念品贈呈
335複合地区主催ライオンズクラブ全国アラートフォーラムin神戸 1名出席
防府合同ACTもったいないキャンペーン合同植樹市内小学校へ桜の木植樹
防府LC東風平高値NewYearチャリティコンサート開催
第265回海北園散髪奉仕
交通立哨 13名
- 3月 防府LC・防府中央LC・防府レオクラブ合同献血
家族例会 糸島行き
MJF1000ドル献金 3名
交通立哨 20名
- 4月 春の全国交通安全運動 交通安全キャンペーン参加 5名参加
社会福祉協議会へ防府LC東風平高値NewYearチャリティコンサート収益一部寄付
交通立哨 7名
第267回海北園散髪奉仕
- 5月 交通立哨
第268回海北園散髪奉仕
- 6月 交通立哨
第269回海北園散髪奉仕



交通立哨



入会式 加藤



チャーターナイト記念例会



入会式 池田



第54回愛とふれあいの集い



スポーツ少年団交歓大会メダル目録贈呈式



車椅子・FIDバスケットボール大会



裸坊奉仕



5R2Z合同ACT 環境保全活動



忘年例会



新春合同例会

編集後記

会員数が減少するなかで、皆様に寄稿頂き有り難うございました。MC委員会として何もできませんでした。防府ライオンズが様々なアクティビティを行っている事を発信できるように会報誌へのご協力を頂き感謝申し上げます。

(PR委員長 嶋谷 慎二)

防府ライオンズクラブ会報第70号

発行所 防府ライオンズクラブ
発行日 令和元年6月1日
印刷所 株式会社ティーピーエス